
一分間

卯月弥生

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
一分間

【Nコード】
N4414D

【作者名】
卯月弥生

【あらすじ】
あなたの一分間を私にください。貴重な一分を華麗に無駄に消費させてみせます

「いっぱいいっぱいってあるじゃん」

「あるね」

「あれって何がいっぱいいっぱいなんだと思う？」

「さあ」

「僕ちよつと考えてみたんだけど」

「あー」

「あれって」

少年の心の中には夢がいっぱいいっぱい

「って意味じゃないかと思うんだけど」

「詳しく話を聞かせてもらおうか」

「まず最初に確認しておきたいこと。少年って誰だ？」

「山野町に住む小学三年生の小日向井君」

「ずいぶん残念な名前の少年だな。両方名字みたいで分かりづらい」

「でも漢字で書くと、小さい日の光の向こうの向こうに井戸がある
つてなるじゃん」

「なるね」

「素敵じゃない？」

「まあそこら辺はどうでもいいや。で、その少年がなんだって？」

「そうそう。その少年の心の中には夢がいっぱい詰まってるんだよ」

「一つ一つ整理していこうか。まず夢ってどんな夢？」

「向井君はパイロットになりたいんだ」

「きわめてベーシックな夢だな」

「でしょ？でも向井君の夢は他にもあるんだよ」

「そうなんだ」

「そうなんだ」

「それで、他の夢って？」

「サッカー選手とプロ野球選手になること」

「それはまたベーシックな夢だな」

「でしょ？」

「それで、小日向向井君の夢といっぱいっぴいはどう繋がるんだ？」

「あのね、向井君には夢が三つもあるんだよ」

「そうだね」

「だから向井君は将来の夢のことを考えると頭の中が混乱してくるんだ」

「え、それはどういうこと？」

「パイロットとサッカー選手とプロ野球選手に同時になることは出来ないでしょ？」

「そうだね」

「だから、将来はどれになるうか一つに絞りきれずに、困ってしまっただよ」

「へーなるほど」

「つまり向井君のそんな状態のことをさして、やることが色々ありすぎて、困ってしまう状態をいっぱいっぴいって言うんだ！」

「だから、いっぱいっぴいっていうのは、少年の夢がいっぱいっぴいっていう状態の途中経過を省略した言葉のことなんだよ」

「お前…天才だな！」

「ありがとう！ー！」

「いやー良い事聞いたよ、俺目からうろこだよ」

「僕も自分の説を支持してもらって嬉しいよ。ありがとう」

「こちらこそ貴重な話を聞かせてもらってありがとう」

「おっ」

『忘れ物見つかった？』

(後書き)

忘れ物取ってきましたよ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4414d/>

一分間

2010年10月9日21時25分発行